

イノベーションを支える多様な人材の活躍に向けて

～次期科学技術・イノベーション基本計画の共創に向けた全国キャラバン～ (つくば開催)

政府は、来年度から5年間を対象とする第6期科学技術・イノベーション基本計画の検討を進めています。第5期科学技術基本計画では、研究者新規採用の女性比率を3割に高めるなど具体的な数値目標を明記しましたが、未だ多くの課題が残っています。科学の街つくば市近郊で働く皆さんと共に、今後の女性研究者・技術者の人材育成・研究環境向上への取組について考えるイベントです。この機会に、政府やつくば市に私たちの声を直接届け、基本計画を共創しませんか。

日時 2020年12月2日(水)
13:30～15:00

方法 Zoom ビデオ会議によるオンラインウェビナー
(PC、タブレット、スマートフォンで簡単にご参加できます)

申込フォーム ご担当者様にアドレスをお送りしています

締切 11月16日までにお申し込みください
(お申込後、参加用 URL 等ご連絡します)

無料(各機関から原則2名まで)

プログラム

- 13:30～13:40 あいさつ
(つくば市:森祐介氏)
- 13:40～13:55 次期科学技術・イノベーション基本計画
概要説明(内閣府:小谷元子氏)
- 13:55～14:10 グループディスカッション
1、人材育成の課題
2、研究環境の向上に向けた課題
- 14:10～14:50 グループ意見発表
内閣府及びつくば市との意見交換
- 14:50～15:00 まとめ

内閣府参加者

小谷 元子 (こたに もとこ) 氏
(東北大学理事・副学長(研究)
総合科学技術・イノベーション会議議員)

プロフィール

2004 年より東北大学大学院理学研究科教授。2008 年～2013 年同ディスティングイッシュト・プロフェッサー、2012 年より東北大学 WPI-AIMR 原子分子材料科学研究機構(現 材料科学高等研究所)長(～2019 年 9 月)。理化学研究所理事(2017 年 4 月～2020 年 3 月)を経て、2020 年 4 月より東北大学理事・副学長。沖縄科学技術大学院大学学園理事(2014 年 11 月～)、総合科学技術・イノベーション会議議員(非常勤、2014 年 3 月～)、日本数学会理事長(2015 年 6 月～2017 年 5 月)、日本学術会議会員(23 期・24 期)を務める。第 25 回猿橋賞(2005 年)東北大学総長特別賞(2005 年)、東北大学総長教育賞受賞(2011 年)を受賞。独・マックスプランク研究所、仏・高等科学研究所、英・ニュートン研究所など中・長期海外研究歴あり。

つくば市参加者

森 祐介 (もり ゆうすけ) 氏
(つくば市政策イノベーション部 部長)

プロフィール

2011 年文部科学省入省。内閣府、文部科学省で科学技術・イノベーションの推進や条約交渉、日中韓関係などに携わる。2012 年、東京大学大学院新領域創成科学研究科博士課程修了、博士(生命科学)。2015 年より米国留学。2016 年ハーバードケネディスクールで行政学修士号を、2017 年ハーバードメディカルスクールで生命倫理学修士号を取得。この間、マサチューセッツ工科大学・リサーチフェロー、ハーバード大学・リサーチアソシエイト。2019 年 6 月より、つくば市・政策イノベーション部長として、市全体の経営戦略立案やスマートシティ化等を担当している。他に、政府ナッジ倫理委員会・委員長、新潟大学大学院医歯学総合研究科・客員研究員、筑波大学大学院システム情報工学研究科・非常勤講師、一般財団法人あなたの医療・理事等を兼務。

共催:つくば女性研究者支援協議会・つくば市・内閣府